日本認知科学会発表論文作成要領
Format guideline for manuscripts of JCSS

認知 太郎[†], 認知 花子[‡]
Taro Ninchi, Hanako Ninchi

[†]認知科学大学, [‡]JCSS株式会社
Cognitive Science University, JCSS Corporation
jcss@jcss.gr.jp

概要

ここには，日本語（250字以内）または英語（approx. 150 words）で要旨を書いてください．

キーワード：JCSS, 認知科学 (cognitive science)

1. はじめに

以下の要領を参考に，原稿を執筆して下さい．原稿はワープロソフト等で作成し，PDF形式に変換して投稿して下さい．Wordファイルのテンプレートまたは LaTeXのスタイルファイルについては，JCSS2026公式ウェブサイト: https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/jcss2026 からダウンロードして御利用頂けます．他のソフトを利用される場合は，各自で形式を設定して下さい．

2. 用紙とページ数

A4用紙サイズ（縦置き），上下左右の余白をそれぞれ20mm以上に設定して下さい．レターサイズの原稿は受け付けません．英文要旨，キーワード，本文，参考文献は2段組とし，1行あたりの文字数を24文字、1ページあたりの行数を46行としてください（テンプレートで使用しているページ設定を参考にして下さい）．

原稿ページ数は，口頭発表者，ポスター発表者いずれも上限4ページです．ただしこのページ数の設定は単なる上限にすぎません．それゆえ4ページ近くの長さが必要であるという意味ではなく，発表者のみなさまのご判断により，これよりも短くても問題ないとご理解ください（注: 口頭発表にエントリーする際は，4ページの執筆が必須です）．なお，発表が採択された場合は，仕上がり4ページ以内の発表論文集用完成原稿と，パンフレット用の200字以内の要旨を書いていただきます．パンフレット用の要旨は，発表論文集用完成原稿の中の概要（日本語）と同一内容で構いません．

3. 構成

原稿は以下の順序で構成して下さい．

1. 和文表題
2. 英文表題
3. 和文著者名
4. 英文著者名
5. 和文所属名
6. 英文所属名
7. メールアドレス
8. 日本語または英語の要旨
9. キーワード
10. 本文（図表を含む）
11. 文献

4. フォントサイズと図表の作成

原稿のフォントはOSの標準フォントを使用し，フォントサイズは以下の値で作成して下さい（テンプレートで使用しているフォントを参考にして下さい）．

- 本文のフォントサイズ：10ポイント
- タイトルのフォントサイズ：16ポイント
- 著者名のフォントサイズ：12ポイント
- 所属名のフォントサイズ：10ポイント
- メールアドレスのフォントサイズ：10ポイント
- 見出しのフォントサイズ：12ポイント
- 文献のフォントサイズ：9ポイント

図表の書き方は，本作成要領を参考にして下さい．

図1 サンプル図

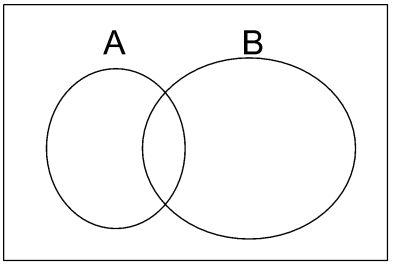

表1 サンプル表

	N	Z	P
N			
Z			
P			

5. 文献

文献リストは，本作成要領の末尾にあるようにお書き下さい．詳細は，「『認知科学』の文献引用スタイル」(https://www.jcss.gr.jp/documents/ref-style.html) を参照して下さい．

6. 原稿のPDF化

作成した原稿は，投稿前にPDF形式に変換して下さい．原稿のPDF化には大きく分けて以下の二通りあります．

- PDF作成ソフト（Adobe Acrobatなど）をインストールし，印刷時にプリンタとしてPDFを選択する方法
- Wordのアドインを利用し，別名保存の際にPDFファイルを選択する方法

PDF化を行う時には，必ずフォントを埋め込んで下さい．特に，他のソフトで作成した図を入れる場合，図のフォントも埋め込むようにしてください．「名前を付けて保存」で「PDF」を選択すると，通常はフォントが埋め込まれたPDFファイルが作成されます．

PDF化が行われた後，文字が正しく表記されているか確認して下さい．フォントが正しく埋め込まれていない場合，間違った文字で表記されていることがあります．

7. 注意事項

原稿執筆に際しては特に以下の点に留意して下さい．

- 用紙サイズ（A4），余白（20　mm以上）を必ず確認して下さい．
- ヘッダやフッタには何も書かないで下さい（ページ番号は書かない）．
- 図表などが余白部分にはみ出さないよう注意して下さい．
- プロシーディングスには著者がPDF化した原稿を掲載します．PDF化したファイルにはパスワードをつけないようにして下さい．
- PDF化の際には，必ずフォントを埋め込んで下さい．特に，他のソフトで作成した図を入れる場合，図のフォントも埋め込むようにしてください．
- 図や写真の解像度は150　dpi以上として下さい．それ以下だと，印刷が不鮮明になります．
- 原稿は，発表1件につき1つのPDFファイルにして下さい．PDFファイル1件のサイズは5MB以下とします．これを超える場合は，図や写真のサイズが学会原稿として適切ではないサイズとなっている可能性が高いので，御確認ください．

8. 投稿

以下の点に留意して原稿を投稿して下さい．

- 原稿はPDF形式に変換し，電子ファイルで投稿し，大会のWebページから投稿してください．
- 期限までに原稿の投稿がない場合は発表取り消しとなる場合がありますので注意して下さい．

9. 発表申込期限

発表申込は2026年4月17日(金)【厳守】までに行ってください．

10. 最終論文提出期限

最終論文は2026年7月10日(金)【厳守】までに電子投稿を行って下さい．

文献

American Psychological Association (2020). *Publication manual of the American Psychological Association* (7th ed.). American Psychological Association.

天野 成昭・近藤 公久（編著）(1999). 日本語の語彙特性 第1巻 単語親密度 三省堂

Baddeley, A. (2007). *Working memory, thought, and action*. Oxford University Press.（バドリー, A. 井関 龍太・齊藤 智・川崎 恵理子（訳）(2012). ワーキングメモリ：思考と行為の心理学的基盤 誠信書房）

Craik, F. I. M., & Tulving, E. (1975). Depth of processing and the retention of words in episodic memory. *Journal of Experimental Psychology*, *104*(3), 268–294. http://doi.org/10.1037/0096-3445.104.3.268